

「ケータイ・スマホアンケート」及び「インターネット夢中度調査」結果

兵庫県では平成27年度より実施している、県内の子どもたちを対象とした、日常のインターネット利用やその夢中度（依存度）を調査するアンケートを、今年度も下記のとおり実施しました。

調査の概要

(1) 調査目的

- ① 県内青少年のインターネット利用実態の把握
- ② 小学1年～3年生は携帯電話所持等の簡易なアンケートを実施

(2) 調査対象

- ① 青少年：44,771名（小学1年～3年生14,109名、小学4～6年生15,792名、中学生13,247名、高校生1,623名）
- ② 保護者：2,459名

(3) 調査内容

- ① ケータイ・スマホアンケート
- ② インターネット夢中度調査

アメリカのヤング博士が開発した8項目の【Diagnostic Questionnaire for Internet Addiction (DQ)、Young K、1998】を小学生でも回答できるようにふりがな等を補足したもの※8項目のうち5項目以上に「はい」と回答した者を「インターネット依存の疑いあり（依存傾向にある）」と計上

(4) 調査時期

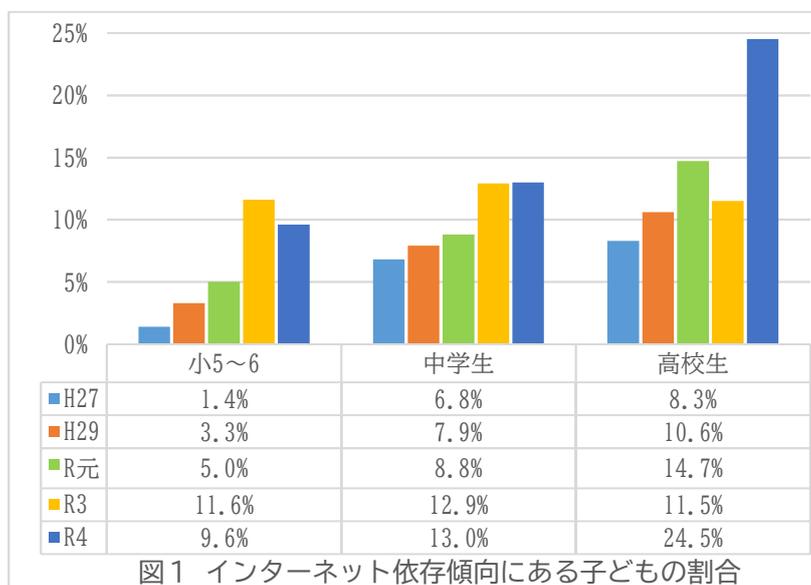
令和4年4月27日～9月11日

1 兵庫県内の小・中・高校生のインターネット依存傾向

(1) インターネット依存傾向の割合

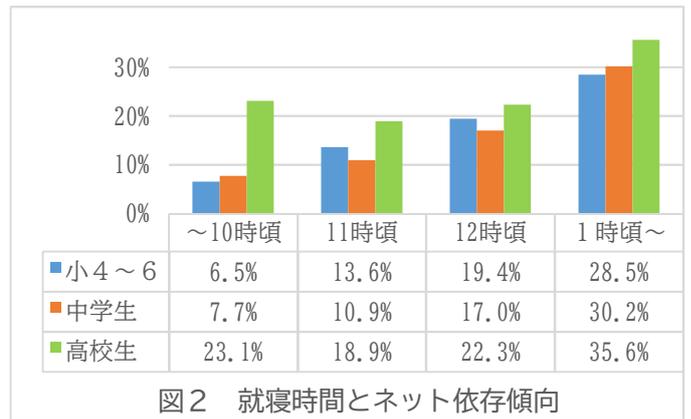
図1は、「依存傾向にある子どもの割合」を校種別にまとめたものです。

アンケートの結果、令和4年度は小学5～6年生で9.6%、中学生13.0%、高校生24.5%がインターネット依存傾向にあることがわかりました。特に高校生の依存傾向の割合が増加しました。コロナ禍で遠隔授業等、非対面の経験を多くした子どもたちのうち、携帯所有率の高い高校生の依存度が顕著になっていることがうかがえます。



(2) 就寝時間とネット依存との関係

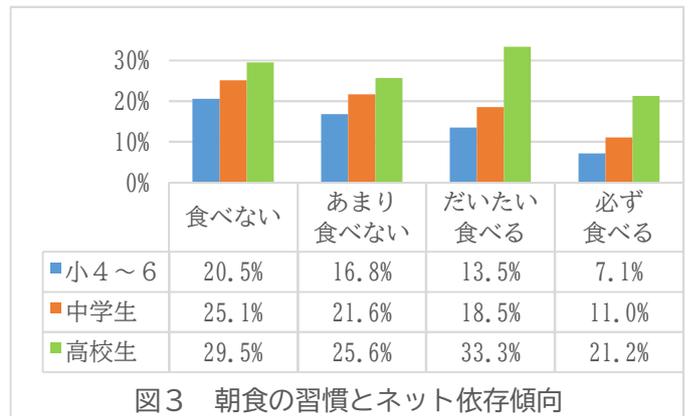
図2は、「就寝時間」ごとに「ネット依存傾向にある子どもの割合」を比較したグラフです。いずれの校種でも、就寝時間が遅くなるほど、ネット依存傾向にある子どもの割合が高まることがわかりました。ネット利用が長時間化することで、就寝時間が遅くなっていることが考えられます。



(3) 朝食の習慣とネット依存との関係

図3は、「朝食を食べる習慣」とネット依存傾向にある子どもの割合との関係をまとめたグラフです。「朝食を必ず食べる」子どもは、それ以外の子どもと比較して、依存傾向にある割合が低いことがわかりました。また、朝食を食べる頻度が低いほど依存傾向にある子どもの割合が増える傾向があります。

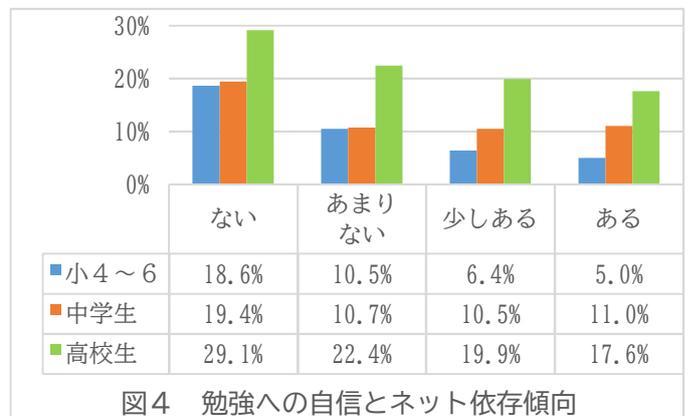
ネットへの依存が、日常の生活習慣にも影響していることが考えられます。



(4) 勉強への自信とネット依存との関係

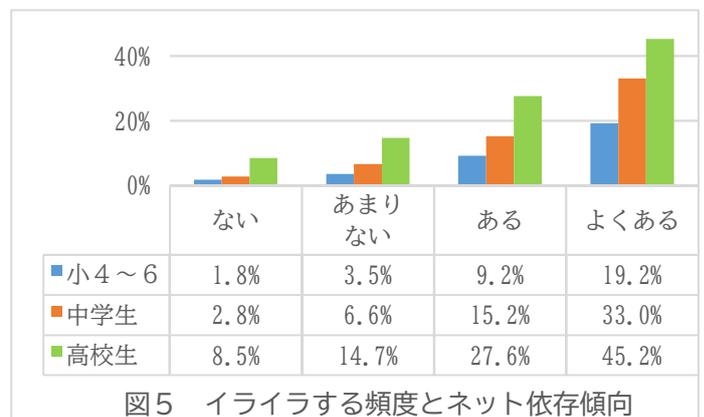
図4は、「勉強の自信があるか」という質問への回答とネット依存傾向にある子どもの割合をまとめたグラフです。

中学生・高校生において、勉強への自信が高い子どもほど、ネット依存傾向にある割合が低いことがわかりました。



(5) イライラする頻度とネット依存との関係

図5は、「イライラすることがあるか」という質問への回答とネット依存傾向にある子どもの割合との関係をまとめたものです。イライラする頻度が高いほど、依存傾向にある子どもの割合が高くなっています。ネットへの依存の影響で、就寝時間が遅くなったり、勉強への自信がなくなったりすることで、イライラする傾向が高まっている可能性があります。

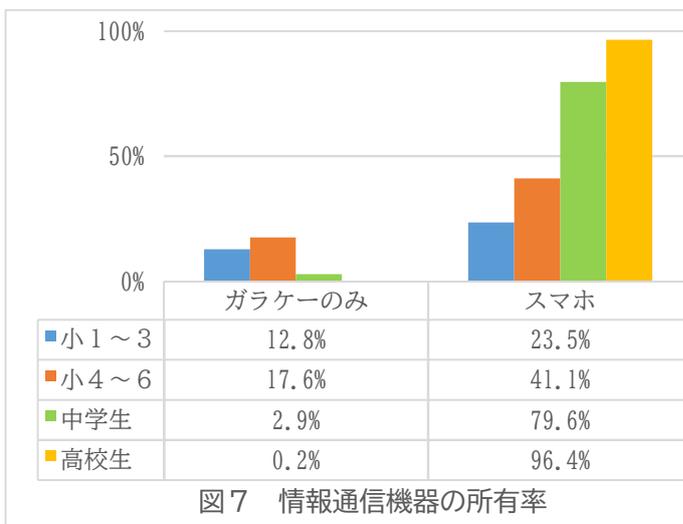
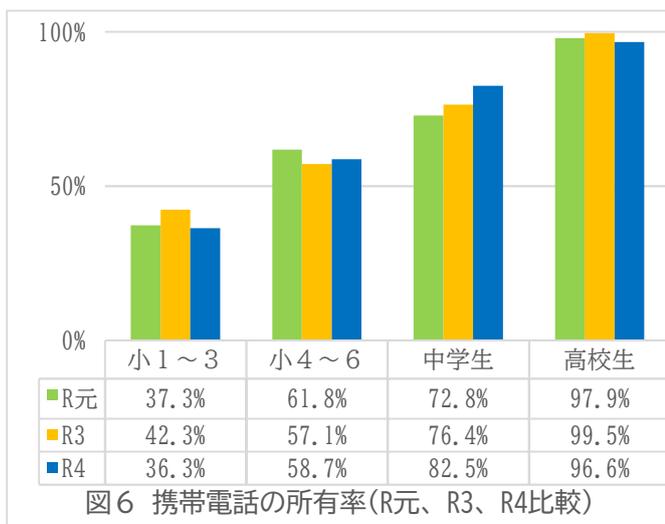


2 携帯電話とインターネット接続機器について

(1) 携帯電話等の所有率

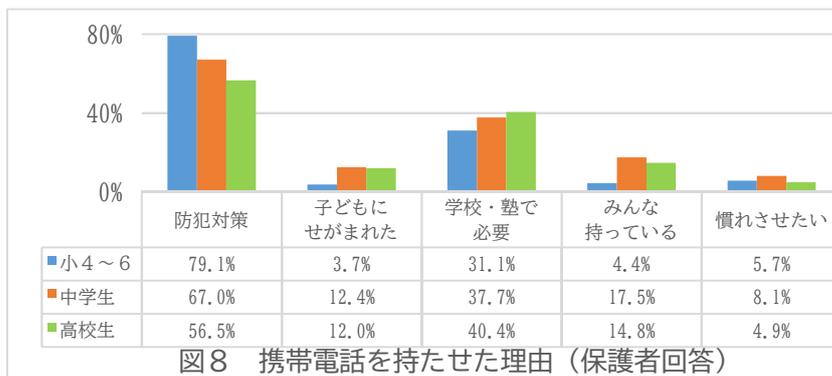
図6は、携帯電話（スマホ及び従来型携帯電話（いわゆる「ガラケー」））を持っている子どもの割合を、令和元年度及び令和3年度と比較したグラフです。小学1～3年生ではやや減少していますが、全体として増加傾向が見られます。

図7は、従来型携帯電話、スマホの所有率を校種別にまとめたグラフです。校種が上がるにつれてスマホの所有率が増加し、ほぼすべての高校生がスマホを所有しています。小学校1～3年生の子どものうち23.5%がスマホを所有しており、ガラケーも含めると36.3%が携帯電話を所有しているなど、情報通信機器が低年齢層にも普及しつつある状況が伺えます。



(2) 携帯電話を持たせた理由

図8は保護者が子どもに携帯電話を持たせた理由を校種別にまとめたグラフです。全ての校種で「防犯対策」が1番多く、次いで「学校・塾で必要」でした。昨年度同様、「学校・塾で必要」が2番目に多かったのですが、コロナ禍による遠隔授業等の要因が考えられます。



(3) インターネットに接続する機器

図9は、インターネットに接続するとき最もよく使う機器を校種別にまとめたものです。中高生からはスマホが増加しますが、小学生では、ゲーム機やタブレット、テレビから接続している子どもが多いことがわかりました。

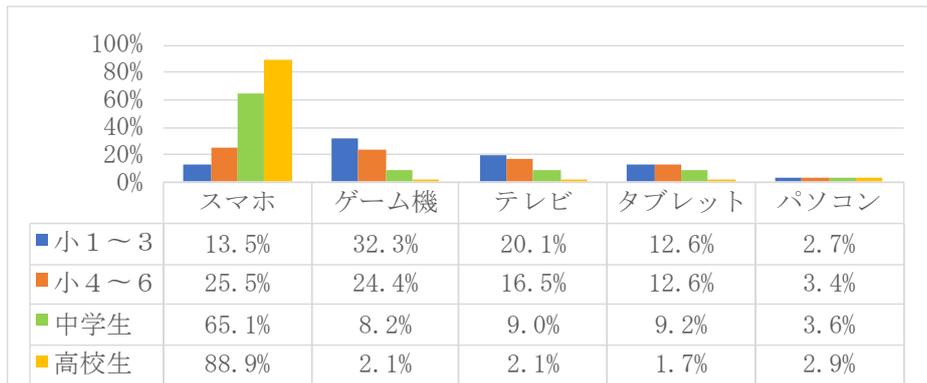


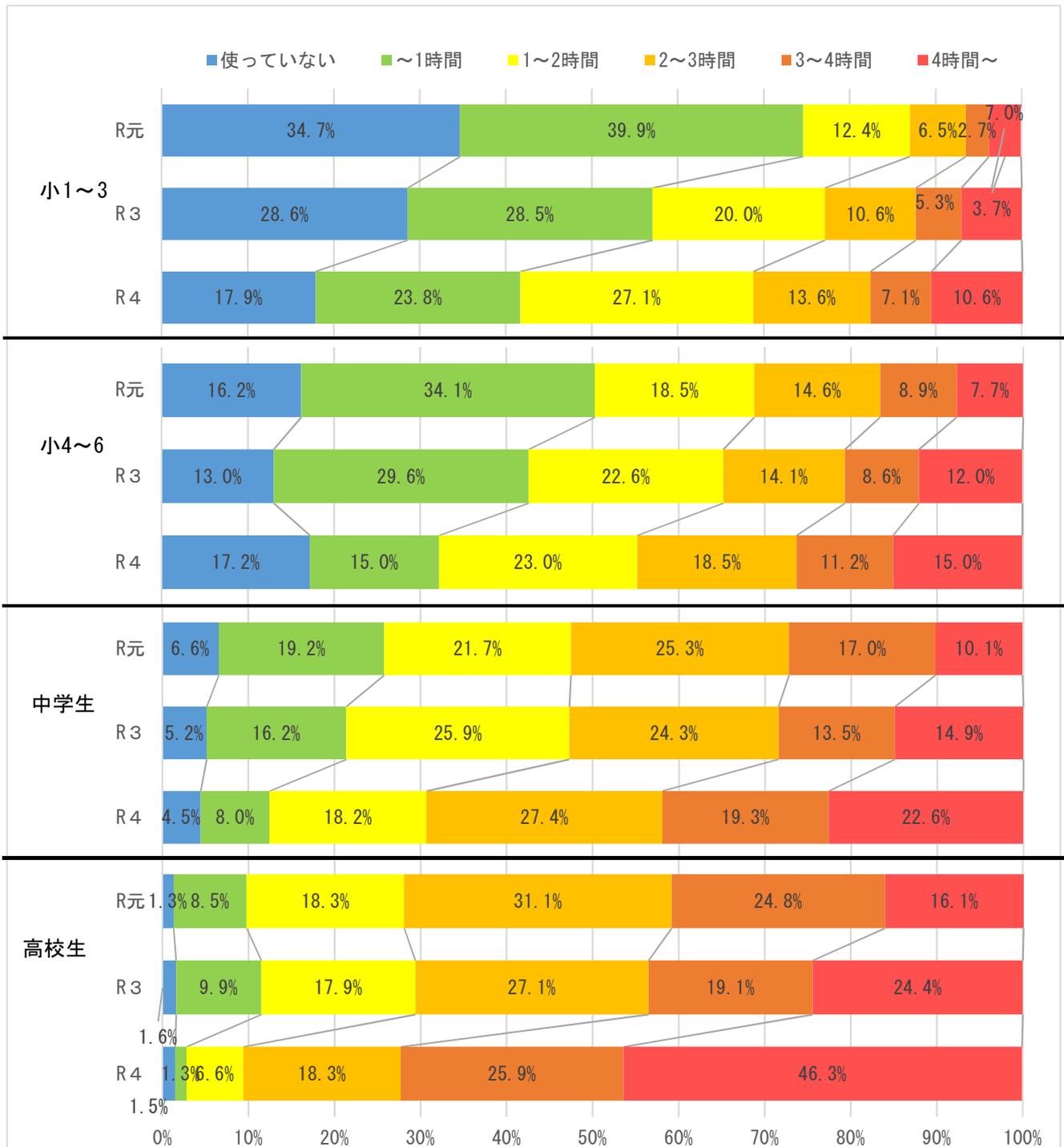
図9 インターネットに接続する端末

YouTube等の動画配信サイトはテレビから閲覧することも可能です。家庭・学校では、スマホばかりでなく、様々な機器からのインターネット利用が可能となっていることに注意が必要です。

3 インターネット利用について

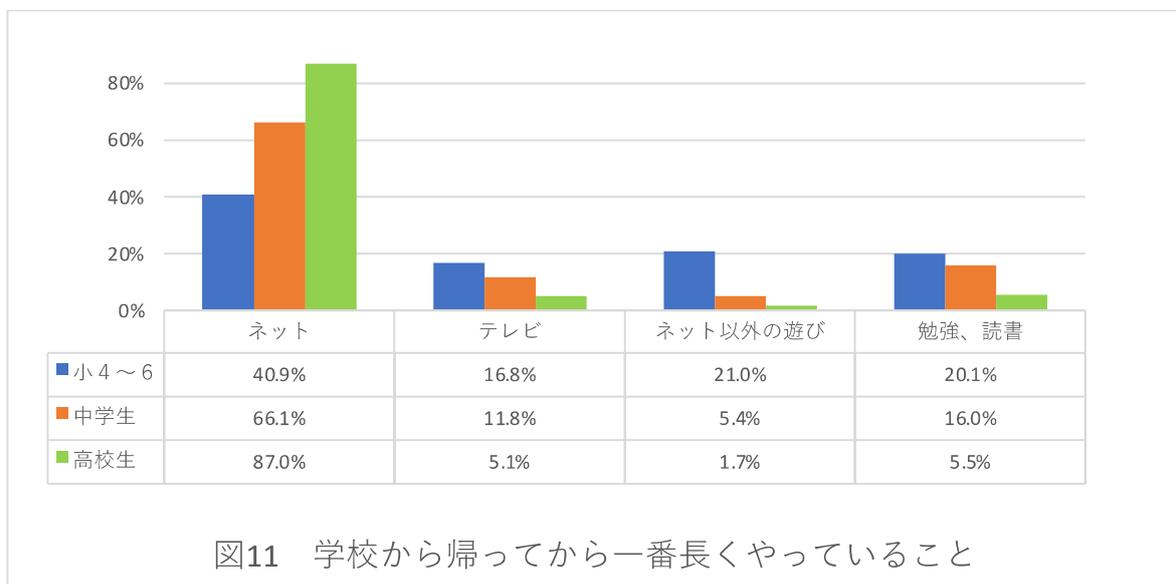
(1) ネット利用時間

図10は、「学校から帰ってから1日にインターネットを利用する時間」（勉強や読書を除く）を校種別にまとめたものです。いずれの校種でも利用時間が増加しており、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休校や、外遊びの減少等が影響していると考えられます。



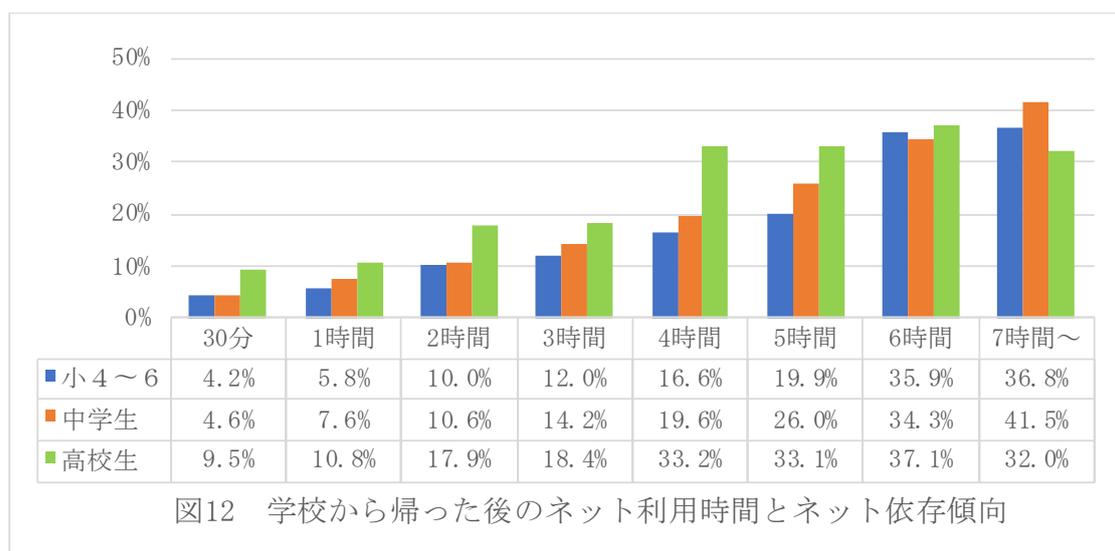
(2) 学校から帰ってから一番長くやっていること

図11は、「学校から帰ってから一番長くやっていること」を、校種別にまとめたものです。校種が上がるほど、インターネットの利用が増加し、それ以外の項目は全体的に低いことがわかります。



(3) インターネット利用時間とネット依存との関係

図12は、「家でのネット利用時間」と、「ネット依存傾向にある子どもの割合」を校種別にまとめたものです。全体的にインターネットの利用時間が長いほど、ネット依存傾向にある子どもの割合が高いことがわかりました。



(4) インターネットをよくすること

図13は、「インターネットで一番よくすること」を、校種別にまとめたものです。

小学4～6年生・中学生・高校生ともに、動画視聴（YouTube等）が約50%前後と一番よく利用されていることがわかりました。次に小学生はオンラインゲーム、中学生・高校生はSNS

（LINE、インスタ等）を利用していました。小学生の間は携帯

ゲーム機でオンラインゲームをすることが多いですが、中高生になり、スマホを所持するとゲームからSNSに移行していることがわかります。

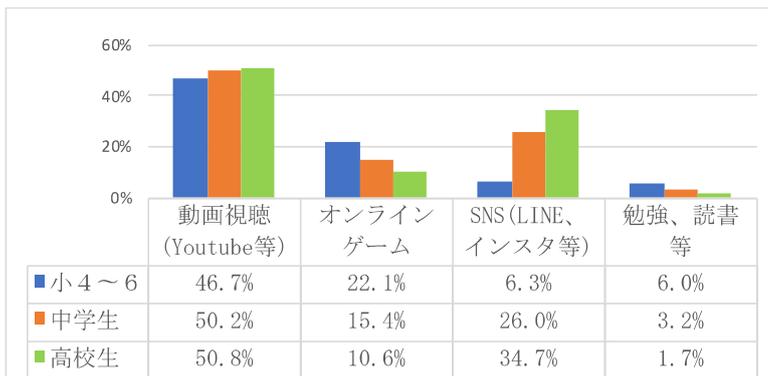


図13 ネットで一番よくしていること

(5) インターネットをよくすることとネット依存傾向

図14は、インターネットをよくすることと、ネット依存傾向との関係をまとめたものです。

図13と比較すると、高校生でオンラインゲームをしている場合、ネット依存傾向が高いことがうかがえます。一方、小学生でSNSが一番よくしている場合、ネット依存傾向が高いことがうかがえます。

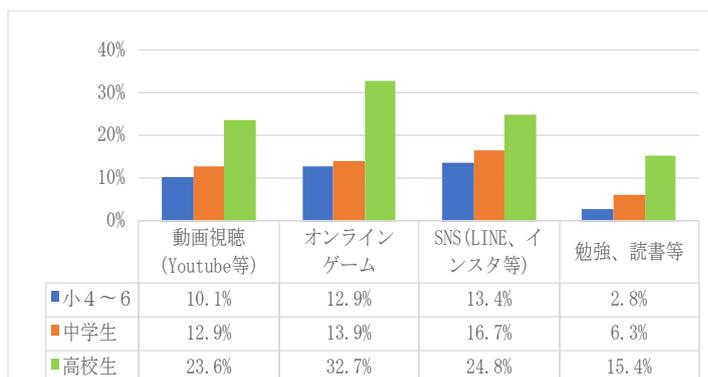


図14 ネットで一番よくしていることとネット依存傾向

4 子どものインターネット利用状況に関する保護者アンケートの比較

(1) 子どものネット利用時間

図15は、「家でのネット利用時間」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。どの割合も子どもの回答と保護者の回答が近いことから、保護者の認識が妥当であることがうかがえます。ただし、小学生においては、使っていない（子ども16.5%・保護者7.0%）、2～3時間（子ども17.7%・保護者29.9%）と子どもの割合が低くなっています。一方で、同じく小学生の4時間以上（子ども14.4%・保護者8.4%）については、保護者の割合が低くなっています。このことから、前者より小学生はまだネット利用時間を客観的に把握できていない可能性があることと、保護者が思っているよりも長時間利用している可能性があることがわかります。

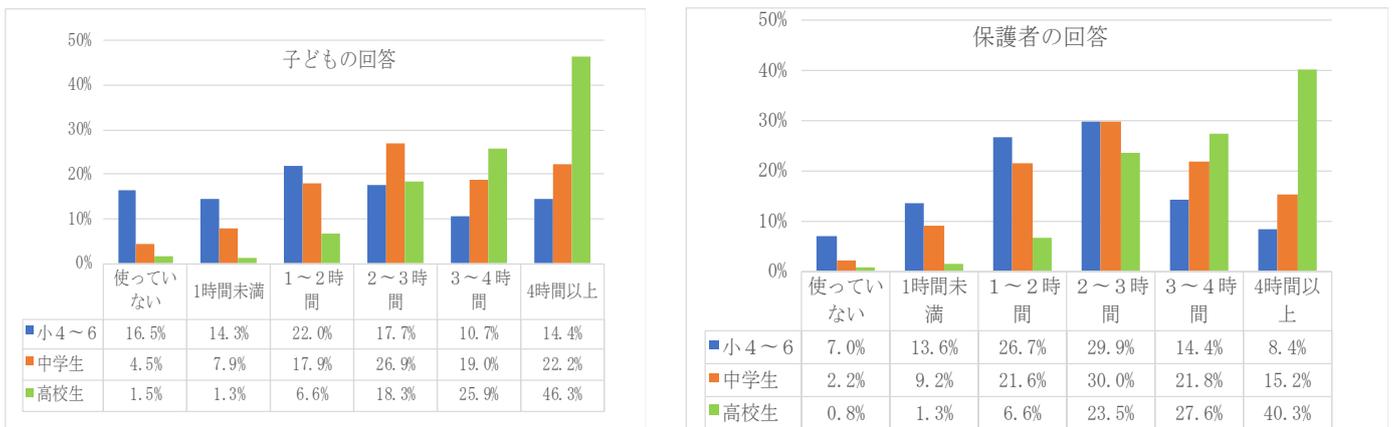


図15 子どもの家でのネット利用時間

(2) これまで課金した金額

図16は、「インターネットでゲーム等への課金」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

子どもの回答した金額に比べて、保護者はかなり低い金額を回答していることがわかりました。子どもが自分でプリペイドカードを購入するなど、保護者が知らないうちに、ネット上で多額の課金をしてしまっている現状がうかがえます。

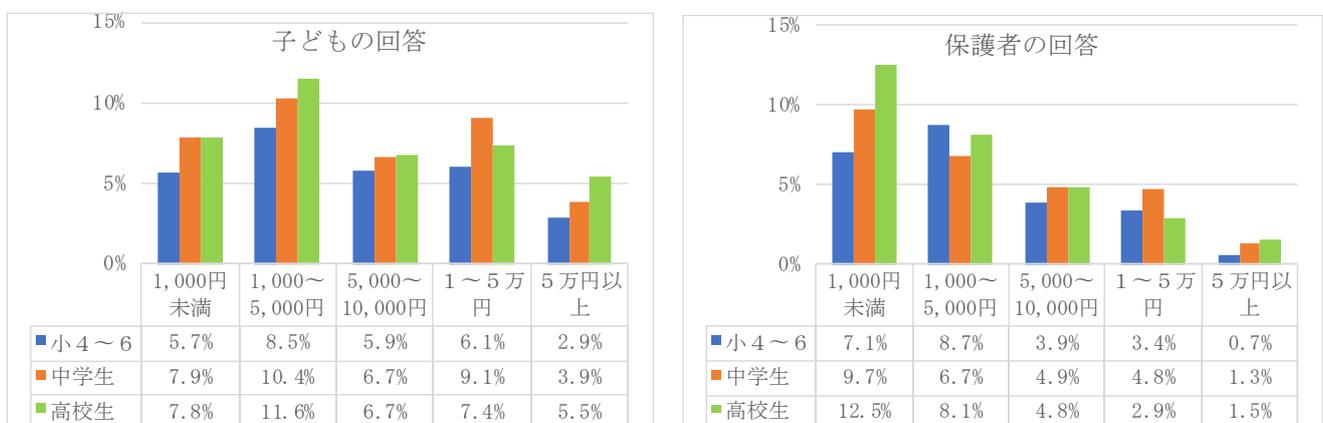


図16 課金のこれまでの合計金額

(3) 会ったことのない人とネットでやりとりした経験

図 17 は、「子どもが会ったことのない人とネットでやりとりをしたことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

保護者の回答は、どの頻度・どの校種でも子どもの回答より低い割合であり、また「知らない」と答えた保護者も小学4～6年生1.0%、中学生5.7%、高校生14.1%となっています。子どもがゲーム機やスマホで何をしているのか保護者は把握できていないことがわかります。

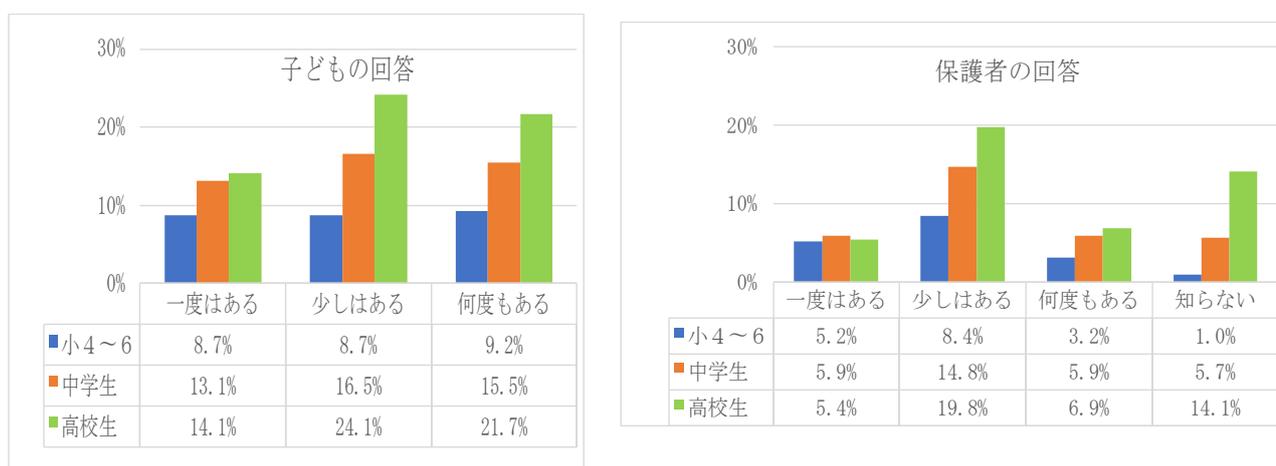


図 17 会ったことのない人とネットでやりとりした経験

(4) ネットで知り合った人と実際に会った経験

図 18 は、「子どもがネットで知り合った人と実際に会ったことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。子どもと保護者の回答には大きな差があり、特に「知らない」と答えた保護者の割合は高くなっています。子どもたちは、「同じ趣味の人と会う」、「好きなバンドのコンサート会場で一緒に盛り上がる」など、悪いことと思っていないという声も聞かれます。危険な事件に巻き込まれないよう、まずは大人が子どもの利用実態を知る努力が必要です。

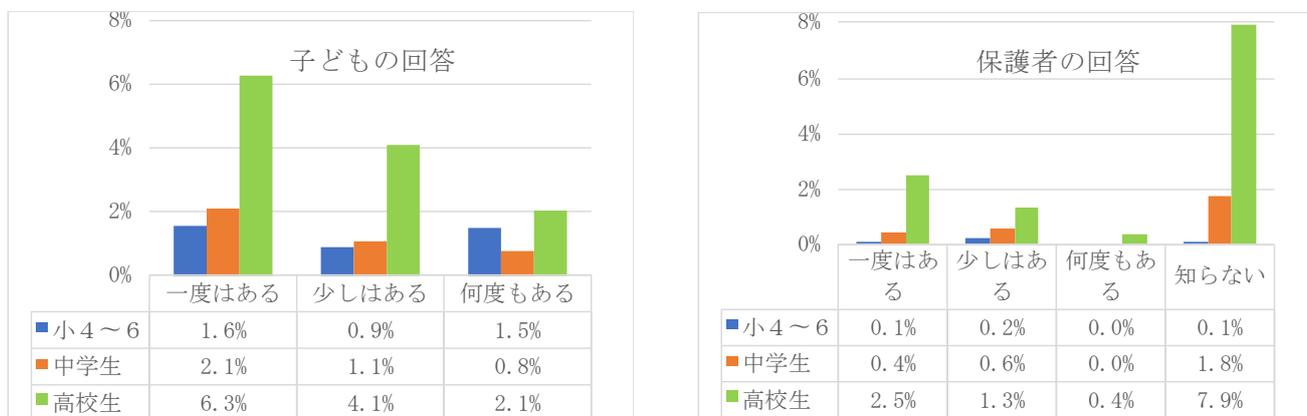


図 18 ネットで知り合った人と実際に会う

(5) ネット上でのケンカやトラブルの経験

図19は、「子どもがネット上でケンカやトラブルになったことがあるか」について、子どもと保護者の回答を比較したものです。保護者が把握している以上に、子どもたちはネット上でのトラブルに巻き込まれてしまっています。特にスマホでインターネット利用の場合は、子どもが何をしているのか保護者が把握することが困難なので、ネット上でトラブルに遭わないためには、どうすれば良いのか、子どもとコミュニケーションをしっかりとることが必要です。

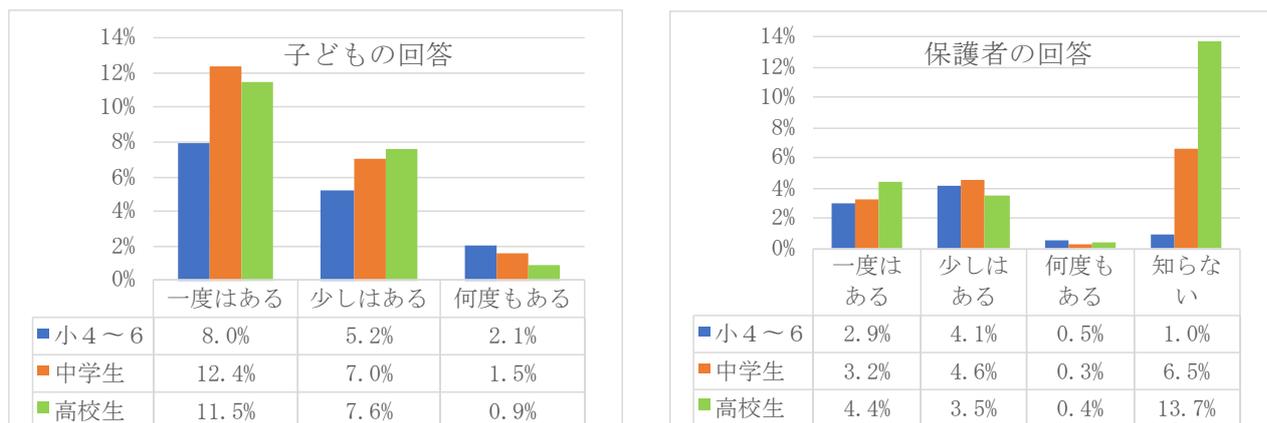


図 19 ネット上でのケンカやトラブルの経験

5 インターネット利用のルールについて

(1) 保護者とのネット利用のルール（複数回答あり）

図 20-1 は、「家庭でのネット利用のルール」について、子どもの回答をまとめたものです。「人が嫌がることを投稿しない」「個人情報を投稿しない」がどの年代でも多く決められています。また、高校生はルールが少なくなっていることがうかがえます。

さらに、図 20-2 は、「家庭でのネット利用のルール」について、保護者の回答をまとめたものです。これらと比べると、「夜何時まで」「一日何時間」「居間でしか使わない」「布団(ベッド)では禁止」「面識がない人とネットでやり取りしない」「ネット課金のルール」は保護者が子どもよりもルールとして決めていると認識していることがわかります。そのため、子どもがよりルールとして意識するように働きかける必要があると考えられます。

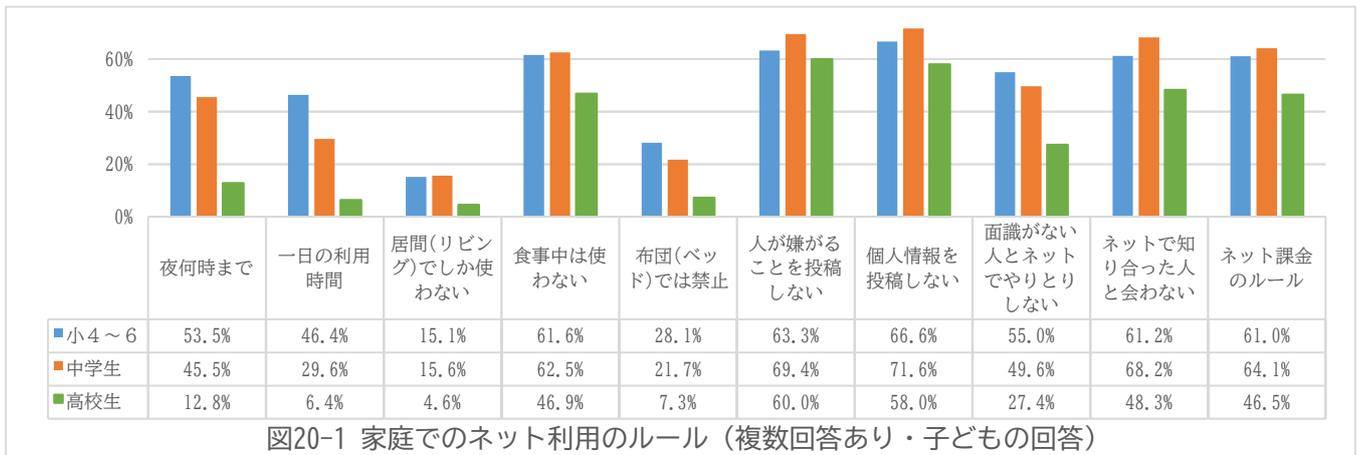


図20-1 家庭でのネット利用のルール（複数回答あり・子どもの回答）

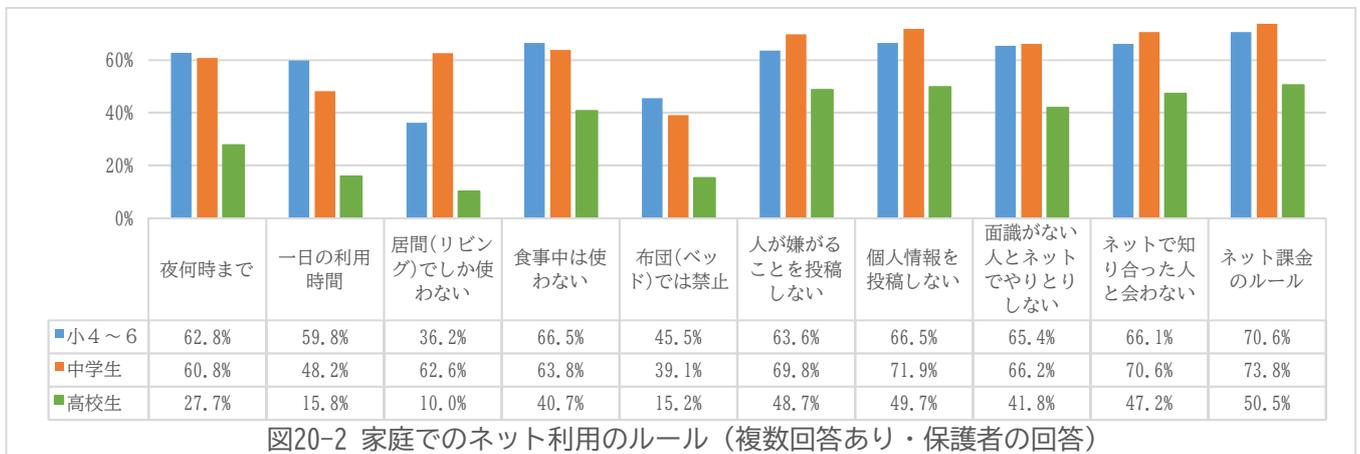
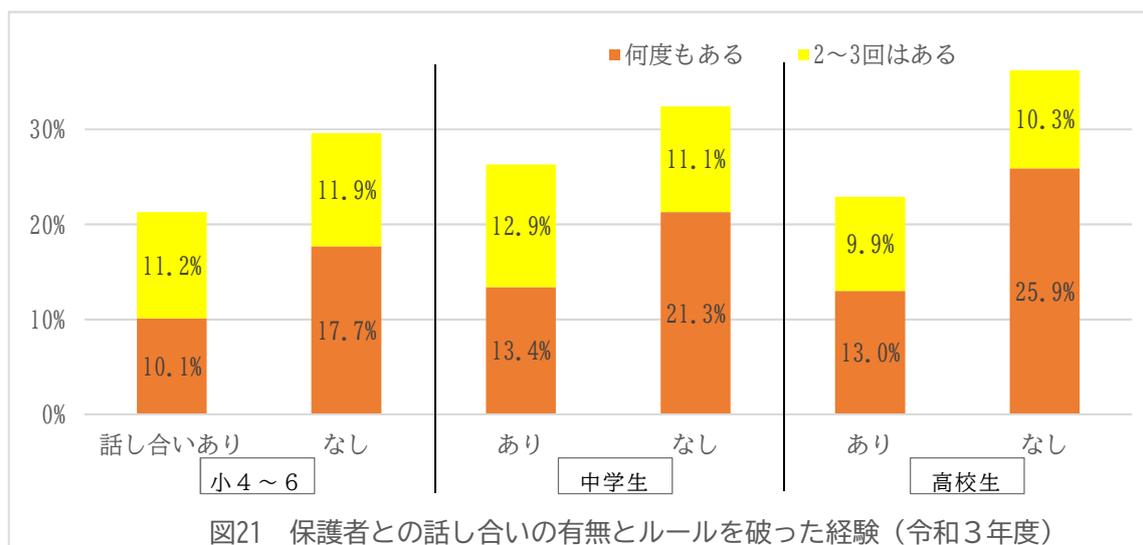


図20-2 家庭でのネット利用のルール（複数回答あり・保護者の回答）

(2) ルールを決めたときの話し合いの有無

図 21 は、令和 3 年度のアンケート結果から、保護者とのルールについて、「決めるときに話し合いをしたかどうか」と「ルールを破った経験」との関係をもとめたものです。「話し合いしなかった」と回答した子どもでは、「話し合いをした」と回答した子どもと比べて、ルールを破ったことが「何度もある」または「2～3回はある」割合が高くなっています。

ネット利用のルールについて子どもと保護者が話し合うことは、ネット依存の防止対策としても有効であると考えられるため、ルールを決めたり見直したりする際には、きちんと話し合いをすることが重要です

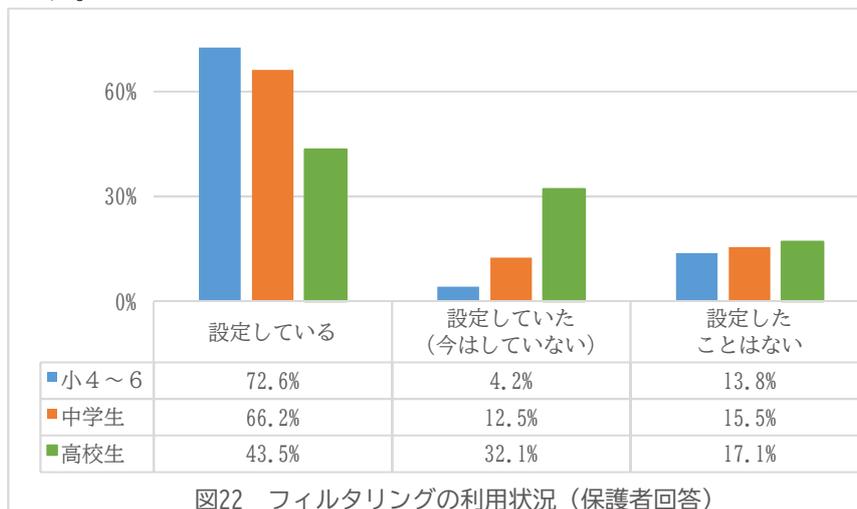


6 フィルタリング等の利用状況

(1) フィルタリング利用

図 22 は、保護者が回答した「フィルタリングの利用率」についてまとめたものです。小学 4～6 年生は 72.6%、同様に中学生 66.2%、高校生 43.5%でした。

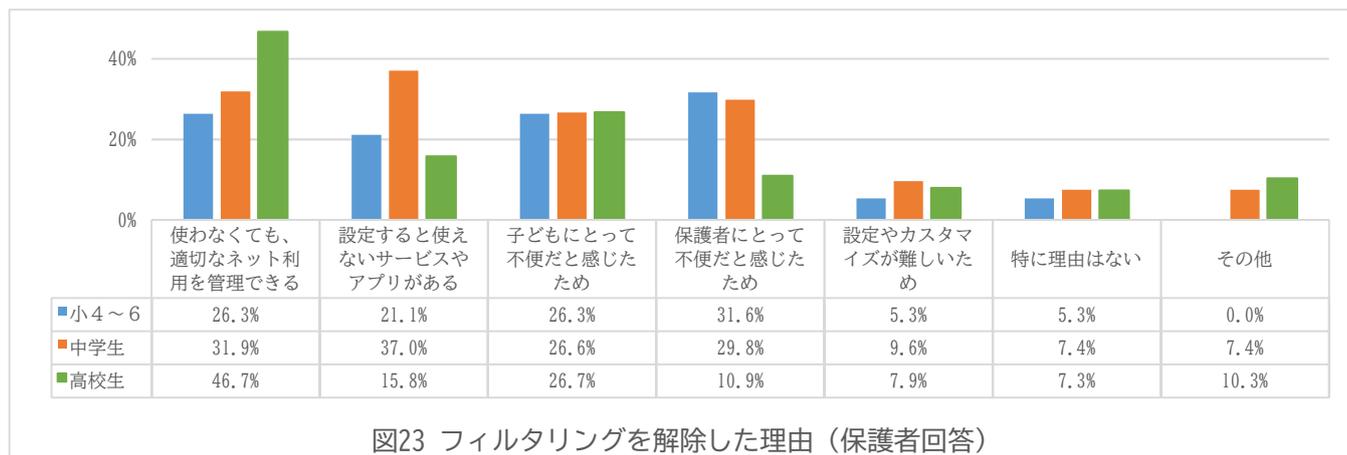
一方、県内携帯電話事業者を対象に行ったアンケート調査では、青少年が使用する携帯電話の契約の際には、約 8 割がフィルタリングサービスに加入していたにもかかわらず、学年が進行するにつれて、保護者がフィルタリングを解除してしまっているという現状がわかります。



(2) フィルタリングを解除した理由

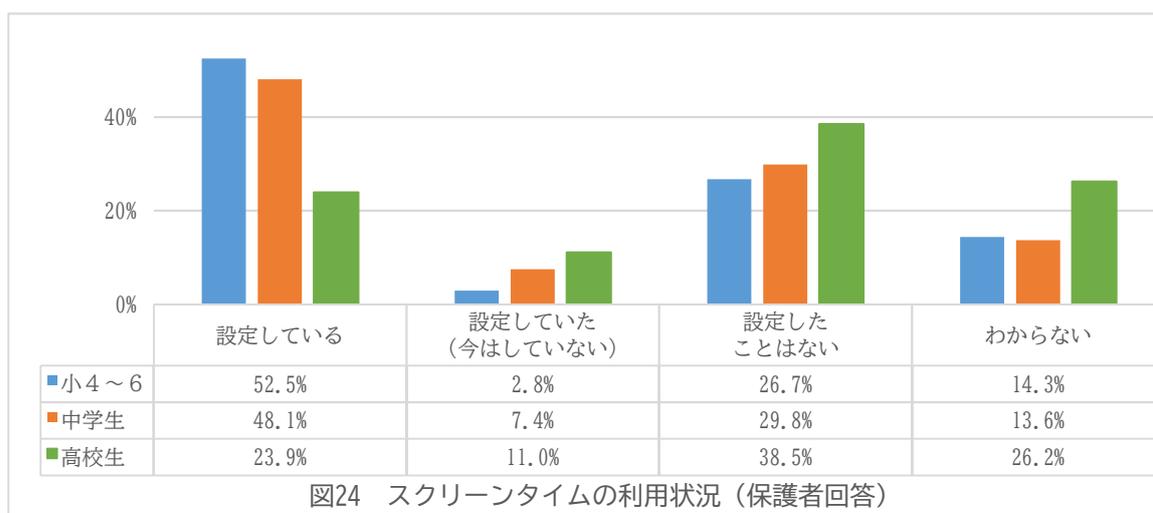
図 23 は、フィルタリングを使っていたが、今は使っていないと回答した保護者の「フィルタリングを解除した理由」についてまとめたものです。小学4～6年生では、「保護者にとって不便だと感じたため」、中学生は「設定すると使えないサービスやアプリがある」、高校生は「使わなくても、適切なネット利用を管理できる」が最も高いことがわかりました。

不便さを感じたり、具体的に使えないサービスやアプリがあることから、今後は、これらの不便さや課題を明らかにし、解消に向けて情報をいかに集め共有するかが課題であると考えられます。



(4) スクリーンタイムの利用状況

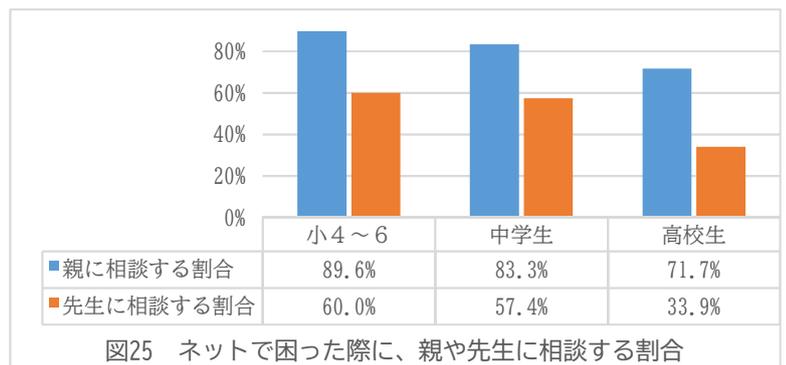
図 23 は保護者の「子どもの時間制限機能（スクリーンタイム）利用状況」についてまとめたものです。フィルタリング同様、学年進行とともに設定している割合が低下しています。また、高校生で「利用したことがない」「わからない」と回答した割合が高くなっているため、高校生の保護者に対するスクリーンタイム等の普及・啓発がさらに必要です。



7 ネットで困った際の相談相手と相談しない理由について

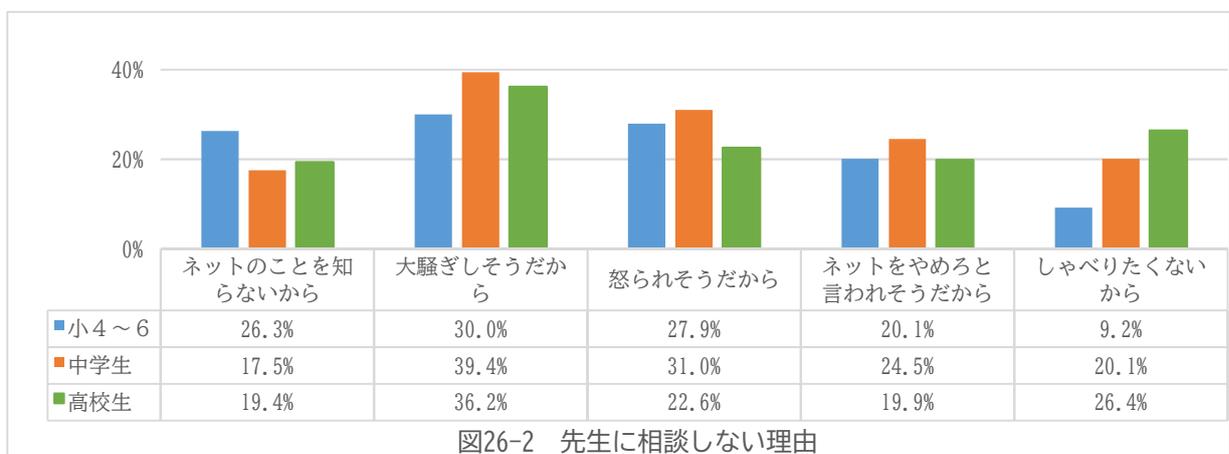
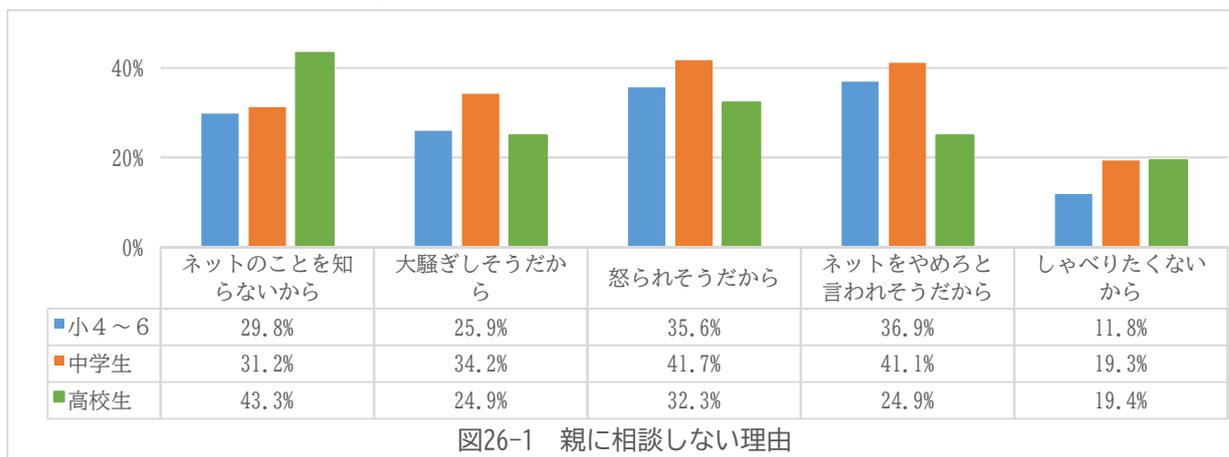
(1) ネットで困った際に親や先生に相談するかどうか

図25は、ネットで困ったら親に相談するかについて、「する/しない」で回答を求めた結果をまとめたものです。どの学年でも親により相談することがわかります。



(2) ネットで困った際に相談しない理由（複数回答可）

図26は、ネットで困った際に相談しない理由を親と先生それぞれについて回答をまとめたものです。親では「ネットのことを知らないから」「怒られそうだから」が理由として多くあがる一方、先生では「大騒ぎしそうだから」という理由が多くあがるのがうかがえます。それぞれの立場で相談しやすくなるために気をつけるべき点が異なることが分かります。

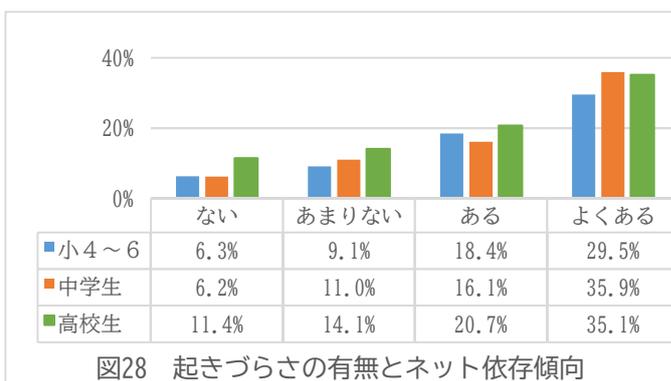
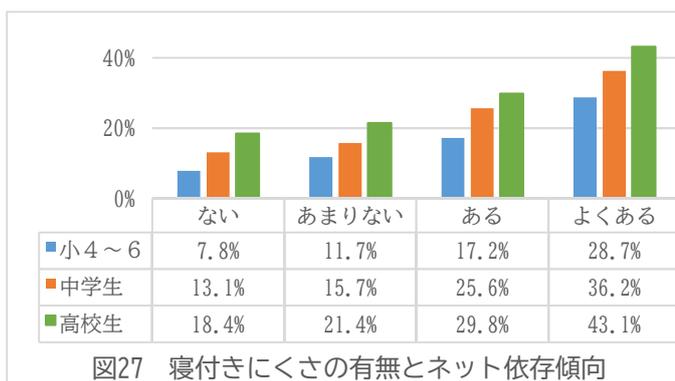


8 健康とネット依存傾向の関係について

(1) 睡眠や昼間の活動について

図 27 から図 29 は「なかなか寝付けなかったり、夜中に目が覚めたりすることがありますか」や「朝、起きるのがつらいと感じることがありますか」、「昼間に眠くなることがありますか」という質問への回答と、ネット依存傾向にある子どもの割合を集計したものです。これらの質問への回答と、ネット依存傾向にある子どもの割合には相関が見られ、ネット依存傾向が高いと、寝つきにくくなったり、起きづらくなったり、昼間に眠気に襲われるといった健康への影響が出ていることがうかがえます。

図 30 は「昼間の屋外活動時間」とネット依存傾向にある子どもの割合を集計したものです。日中の屋外活動が多い子どもほどネット依存傾向の割合は低くなっています。



(2) ICT 利用時の姿勢と視力とネット依存傾向の関係について

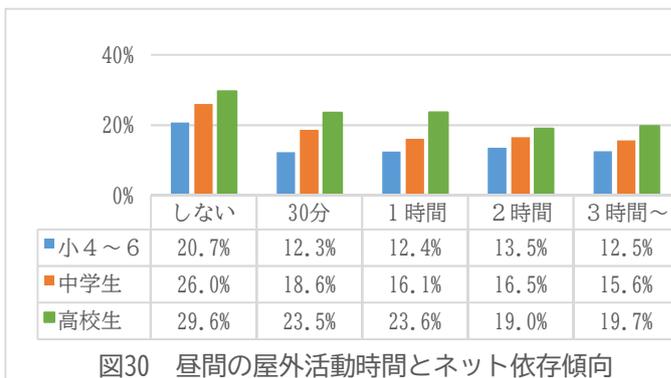
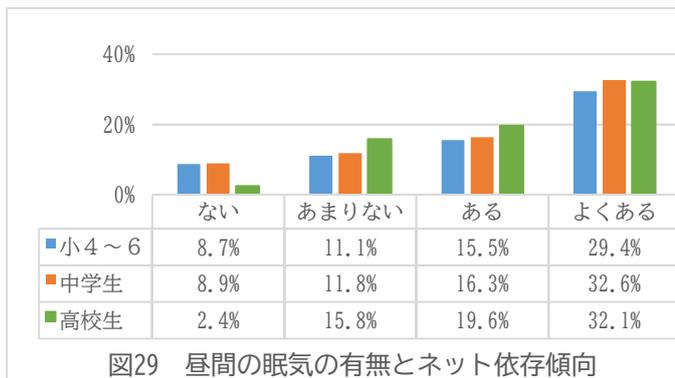
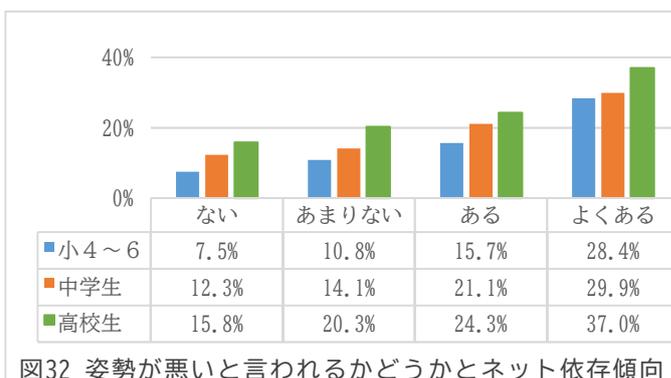
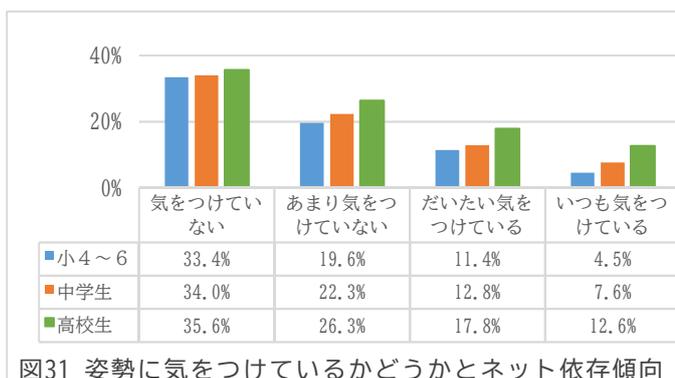


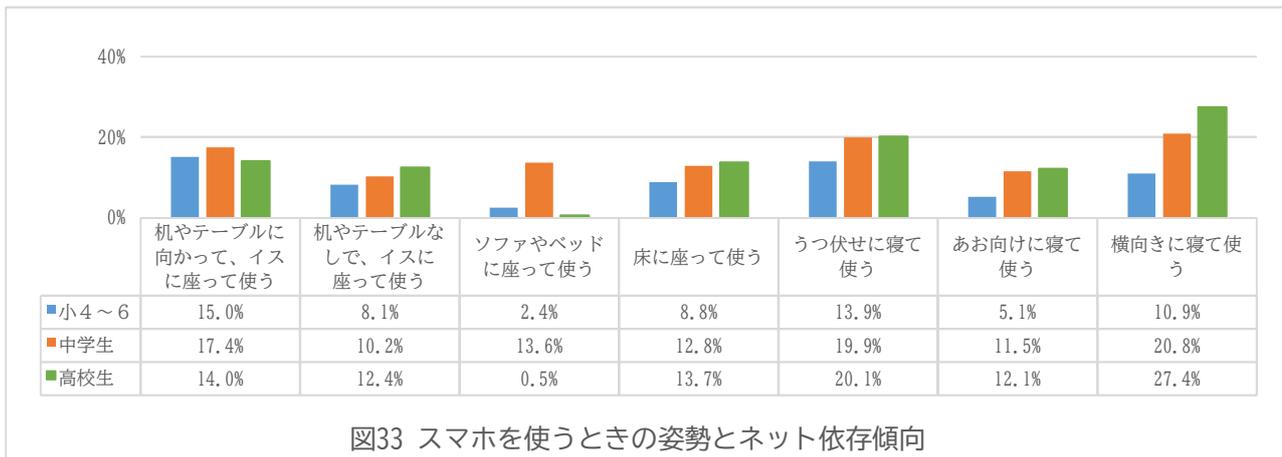
図 31、32 は「スマホやタブレットを使うときに、目との距離や姿勢に気をつけていますか」および「姿勢が悪いと言われることがありますか」という質問への回答と、ネット依存傾向にある子どもの割合を集計したものです。

姿勢の悪さとネット依存傾向にある子どもの割合にも相関が見られます。



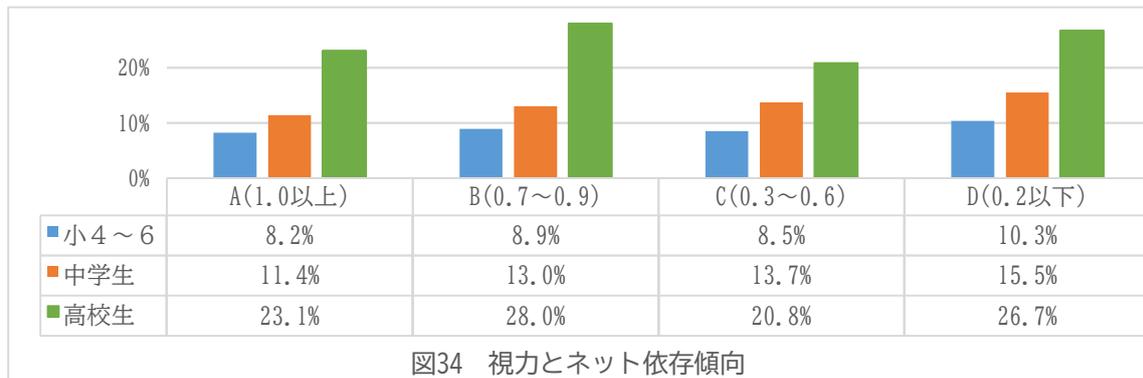
(3) ICT 利用時の姿勢の具体とネット依存傾向の関係について（複数回答可）

図 33 は「家でスマホやタブレットを使うとき、どんな姿勢で使うことが多いですか？」という質問への回答と、ネット依存傾向にある子どもの割合を集計したものです。うつ伏せや横向きに寝て使うと回答した子どもで、ネット依存傾向にある割合がある程度高いだけでなく、「机やテーブルに向かって、椅子に座って使う」と回答した子どもも、ネット依存傾向にある割合が高いことが分かります。保護者や教師は、子どもの姿勢が良くても、ネット依存傾向が高いかもしれないという可能性を意識する必要があると思われます。



(4) 視力とネット依存傾向の関係について

図 43 は視力とネット依存傾向にある子どもの割合の関係をまとめたものです。中学生では、視力が低くなるにつれてネット依存傾向が高い子どもの割合が増えているように見えますが、高校生ではその傾向は見られないため、今後、他の要因ともあわせて注視していく必要があるようです。



アンケート項目（小学1～3年生）



○ 学年

- ・小学校1年生
- ・小学校2年生
- ・小学校3年生

○ 性別

- ・男子
- ・女子
- ・答えない

Q1 自分（じぶん）の携帯電話（けいたいでんわ）はもっていますか？

- ・もっていない
- ・ガラケー（キッズケータイ）をもっている
- ・スマホをもっている
- ・ガラケーとスマホりょうほうもっている

Q2 おうちでインターネット接続（せつぞく）をどれくらいしていますか？（ゲーム、ユーチューブもふくむ）

- ・しない
- ・1時間
- ・2時間
- ・3時間
- ・4時間
- ・5時間
- ・6時間
- ・7時間～

Q3 あなたがインターネットをする時に、よく使うものはどれですか？

- ・スマホ
- ・ゲーム機（スイッチなど）
- ・テレビ
- ・タブレット
- ・パソコン

Q4 インターネットを使って、いちばんやっていることはなんですか？

- ・動画をみる（YouTube など）
- ・オンラインゲーム
- ・SNS（LINE、インスタなど）
- ・べんきょうやどくしょ

アンケート項目（小学4～6年生、中学生、高校生）

○ 学年 ・小4 ・小5 ・小6 ・中1 ・中2 ・中3 ・高1 ・高2 ・高3

○ 性別 ・男子（だんし） ・女子（じょし） ・答えない（こたえない）

Q1 平日夜、何時頃寝ますか？

・～10時頃 ・11時頃 ・12時頃 ・1時頃～

Q2 なかなか寝付けなかったり、夜中に目が覚めたりすることがありますか？

・よくある ・ある ・あまりない ・ない

Q3 朝、起きるのがつらいと感じることがありますか？

・よくある ・ある ・あまりない ・ない

Q4 昼間に眠くなることがありますか？

・よくある ・ある ・あまりない ・ない

Q5 朝食を食べますか？

・必ず食べる ・だいたい食べる ・あまり食べない ・食べない

Q6 イライラすることはありますか？

・よくある ・ある ・あまりない ・ない

Q7 勉強に自信はありますか？

・ない ・あまりない ・少しある ・ある

Q8 1日にどれくらい、昼間に外でスポーツや遊びをしますか？

・しない ・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間以上

Q9 視力（メガネなし）は？

・D（～0.2） ・C（0.3～0.6） ・B（0.7～0.9） ・A（1.0～）

Q10 スマホやタブレットを使うときに、目との距離や姿勢に気をつけていますか？

・いつも気をつけている ・だいたい気をつけている ・あまり気をつけていない ・気をつけていない

Q11 姿勢が悪いと言われることがありますか？

・よくある ・ある ・あまりない ・ない

Q12 家でスマホやタブレットを使うとき、どんな姿勢（しせい）で使うことが多いですか？

・机やテーブルに向かって、イスに座って使う ・机やテーブルなしで、イスに座って使う
・ソファやベッドに座って使う ・ゆかに座って使う ・うつぶせにねて使う ・あお向けにねて使う
・横向きにて使う ・その他（→記述）

Q13 自分の携帯電話は持っていますか？

・持っていない ・ガラケー（キッズケータイ等）を持っている
・スマホを持っている ・ガラケーとスマホ両方持っている

Q14 平日の学校から帰ってから、一番長くするのは何ですか？

「テレビでのYouTube視聴」「テレビでのオンラインゲーム」は「ネット」に含めてください

・ネット（SNS、動画、ゲーム等）（勉強、読書を除く） ・テレビ
・遊び（ネット以外） ・勉強、読書（オンライン学習を含む）

Q15 帰宅後インターネット接続をどれくらいしていますか？

（PC、タブレット、ゲーム機、保護者のスマホ等での接続も含む、オンライン学習等含まない）

・しない（→アンケート終了）
・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間 ・4時間 ・5時間 ・6時間 ・7時間～（→Q16へ）

Q16 帰宅後、一番ネット接続する機器はどれですか？

・スマホ ・ゲーム機 ・テレビ ・タブレット ・パソコン

Q17 ネットで一番よくするのはどれですか？

- ・動画視聴 (YouTube 等) ・オンラインゲーム ・SNS (LINE、インスタ等) ・勉強、読書等

Q18 課金(ゲーム、スタンプ等)のこれまでの合計課金金額(かきんきんがく)は？(ポイントを貯めた課金も含む)

- ・一度もない ・～500円 ・500円～ ・1000円～ ・5000円～ ・1万円～ ・5万円～

Q19 ネット上でのケンカやトラブル経験はありますか？

- ・一度もない ・一度はある ・少しはある ・何度もある

Q20 会ったことがない人とネットでやりとりはありますか？(ゲームやボイスチャット等も含む)

- ・一度もない ・一度はある ・少しはある ・何度もある

Q21 ネットで知り合った人と実際(じっさい)に会ったことはありますか？

- ・一度もない ・一度はある ・少しはある ・何度もある

Q22 フィルタリングを設定(せってい)していますか？

- ・している ・以前していた(今はしていない) ・したことはない ・わからない

Q23 (インターネット夢中度調査)

- | | | |
|---|-----|------|
| a ネットに夢中になっていると感じることがありますか？ | ・はい | ・いいえ |
| b 満足するためにネットする時間を長くしたいと思うことがありますか？ | ・はい | ・いいえ |
| c ネットの時間を減らそうとしてうまくいかないことがありますか？ | ・はい | ・いいえ |
| d ネットの時間を短くしようとするとうまくいかなくなったり、イライラすることがありますか？ | ・はい | ・いいえ |
| e 予定していたより長くネットをしてしまうことがありますか？ | ・はい | ・いいえ |
| f ネットのせいで人間関係がうまくいなくなりましたことがありますか？ | ・はい | ・いいえ |
| g ネットに夢中なのを隠すために家族や友達に嘘をついたことがありますか？ | ・はい | ・いいえ |
| h 不安や落ち込みから逃げたくてネットをすることがありますか？ | ・はい | ・いいえ |

Q24 次のようなルールがありますか？

- | | | |
|--------------------------|-----|-----|
| a 「夜何時まで」ルール | ・ある | ・ない |
| b 「一日何時間」ルール | ・ある | ・ない |
| c 「居間(リビング)でしか使わない」ルール | ・ある | ・ない |
| d 「食事中は使わない」ルール | ・ある | ・ない |
| e 「布団(ベッド)では禁止」ルール | ・ある | ・ない |
| f 「人が嫌がることを投稿しない」ルール | ・ある | ・ない |
| g 「個人情報を投稿しない」ルール | ・ある | ・ない |
| h 「面識ない人とネットでやり取りしない」ルール | ・ある | ・ない |
| i 「ネットで知り合った人と会わない」ルール | ・ある | ・ない |
| j 「ネット課金」のルール | ・ある | ・ない |

Q25 ネットで困ったら親に相談しますか？

- ・する(→ Q26へ) ・しない(→ Q27へ)

Q26 相談しない理由は何ですか？

- ・ネットのことを知らないから ・大騒ぎしそうだから ・怒られそうだから
・ネットをやめると言われそうだから ・親としゃべりたくないから

Q27 ネットで困ったら、先生に相談しますか？

- ・する(→ アンケート終了) ・しない(→ Q28へ)

Q28 相談しない理由は何ですか？

- ・ネットのことを知らないから ・大騒ぎしそうだから ・怒られそうだから
・ネットをやめると言われそうだから ・先生としゃべりたくないから

アンケート項目（保護者）

[1] お子さまの情報

- お子さまの学年** ・小4 ・小5 ・小6 ・中1 ・中2 ・中3 ・高1 ・高2 ・高3
- お子さまの性別** ・男子 ・女子 ・答えない

[2] お子さまの携帯電話について

Q1 お子さまは、自分の携帯電話を持っていますか？

- ・持っていない（→[3]へ）
- ・ガラケー（キッズケータイ）を持っている ・スマホを持っている ・ガラケーとスマホ両方持っている（→[4]へ）

[3] お子さまの携帯電話について②

Q2 お子さまに携帯電話を持たせたのは、何歳のときですか？

- ・0歳 ・1歳 ・2歳 ・3歳 ・4歳 ・5歳 ・6歳 ・7歳 ・8歳 ・9歳
- ・10歳 ・11歳 ・12歳 ・13歳 ・14歳 ・15歳 ・16歳 ・17歳 ・18歳

Q3 お子さまに携帯電話等を持たせた理由（きっかけ）は何ですか？（いくつでも）

- ・防犯対策（子どもの所在地確認、連絡手段等） ・子どもにせがまれたため仕方なく
- ・学校や塾、習い事で必要なため ・子どもを少数派にしたくない（周りがみんな持っている）
- ・早いうちから慣れさせたい ・その他（→ 記述）

[4] お子さまのネット利用の状況について

Q4 お子さまが、学校から帰ってから、一番長くすることはどれですか？

※「テレビでのYouTube視聴」「テレビでのオンラインゲーム」は「ネット」に含めてください

- ・ネット（SNS、動画、ゲーム等。ただし、ネットでの勉強、読書を除く） ・テレビ
- ・遊び（ネット以外） ・勉強、読書（オンライン学習を含む）

Q5 お子さまは、勉強や読書以外で、一日どれくらい家でネットを使っていますか？

（タブレット、ゲーム機、パソコン、保護者のスマホ等でのネット接続を含む）

- ・使っていない（→アンケート終了）
- ・30分 ・1時間 ・2時間 ・3時間 ・4時間 ・5時間 ・6時間 ・7時間～（→[5]へ）

[5] お子さまのネット利用の状況について②

Q6 お子さまが、ネットで一番よくすることはなんですか？

- ・動画視聴（YouTube等） ・オンラインゲーム ・SNS（LINE、Instagram等） ・勉強、読書等

Q7 お子さまの、今までのゲームやスタンプなどへの課金（ネットでお金を払う）の合計はどれくらいですか？

- ・動画視聴（YouTube等） ・オンラインゲーム ・SNS（LINE、Instagram等） ・勉強、読書等

[6] ネット上でのトラブルなどについて

Q8 お子さまが、知らない人とネット上でやりとりをしたことはありますか？

- ・一度もない ・一度はある ・少しはある ・何度もある ・知らない

Q9 お子さまが、ネットで知り合った人と実際に会ったことはありますか？

- ・一度もない ・一度はある ・少しはある ・何度もある ・知らない

Q10 お子さまが、ネット上でけんかやトラブルになったことはありますか？

- ・一度もない (→[8]へ)
- ・一度はある
- ・少しはある
- ・何度もある (→[7]へ)
- ・知らない (→[8]へ)

[7] ネット上でのトラブルなどについて②

**Q11 お子さまが、ネット上でけんかやトラブルになったことが「ある」とお答えいただいた方への質問です
トラブルの具体的な内容を教えてください (記述回答)**

[8] フィルタリングサービスについて

Q12 お子さまの携帯電話 (ガラケー、スマホ) には、フィルタリング (※) を設定していますか

※「あんしんフィルター」、「i-フィルター」、「スマモリ」など、携帯電話事業者が提供するフィルタリングサービス

- ・設定している (→[10]へ)
- ・設定していた (今はしていない) (→[9]へ)
- ・設定したことはない (→[10]へ)
- ・携帯電話は持たせていない (→[11]へ)
- ・わからない (→[10]へ)

[9] フィルタリングサービスについて②

Q13 フィルタリングを設定してから、どれくらいで解除しましたか？

- ・1週間以内
- ・1ヶ月以内
- ・6ヶ月以内
- ・1年以内
- ・それ以上

Q14 フィルタリングを解除した理由を教えてください (いくつでも)

- ・フィルタリングサービスを使わなくても、適切なネット利用を管理できるため
- ・フィルタリングサービスを設定すると使えないサービスやアプリを子どもに使わせるため
- ・子どもにとって不便だと感じたため
- ・保護者にとって不便だと感じたため
- ・設定やカスタマイズが難しいため
- ・特に理由はない
- ・その他 (→ 記述)

Q15 どのようなサービスやアプリを使わせるためにフィルタリングを解除しましたか？

できるだけ具体的に教えてください (例: LINE、Youtube など) (記述回答)

[10] 「スクリーンタイム」や「ファミリーリンク」について

Q16 お子さまのスマホには、iOSの「スクリーンタイム」やAndroidの「ファミリーリンク」を設定していますか？

- ・設定している
- ・設定していた (今はしていない)
- ・設定したことはない
- ・スマホは持たせていない
- ・わからない

[11] 家庭でのネット利用のルールについて

Q17 ネット利用のルールを家庭で決めていますか？

- ・決めている (→[12]へ)
- ・決めていない (→[13]へ)

[12] 家庭でのネット利用のルールについて②

Q18 家庭でネット利用のルールを決める際に、お子さまと話し合いをしましたか？

- ・話し合いをした
- ・話し合いをしていない

Q19 家庭でネット利用のルールは、誰を対象にしていますか？

・家族全員 ・子どものみ ・その他 (→ 記述)

Q20 お子さまが、家庭でのネット利用のルールを破ったことはありますか？

・一度もない ・一度はある ・少しはある ・何度もある

Q21 家庭でのネット利用のルールとして、以下のようなルールを決めていますか

- | | | |
|--------------------------|-----|-----|
| a 「夜何時まで」ルール | ・ある | ・ない |
| b 「一日何時間」ルール | ・ある | ・ない |
| c 「居間（リビング）でしか使わない」ルール | ・ある | ・ない |
| d 「食事中は使わない」ルール | ・ある | ・ない |
| e 「布団（ベッド）では禁止」ルール | ・ある | ・ない |
| f 「人が嫌がることを投稿しない」ルール | ・ある | ・ない |
| g 「個人情報を投稿しない」ルール | ・ある | ・ない |
| h 「面識ない人とネットでやり取りしない」ルール | ・ある | ・ない |
| i 「ネットで知り合った人と会わない」ルール | ・ある | ・ない |
| j 「ネット課金」のルール | ・ある | ・ない |

[13] 家庭でのネット利用のルールについて③

Q22 家庭でのネット利用のルールを決めていない理由を教えてください (いくつでも)

・子どもを信頼している ・決めても守らない ・決め方が分からない
・ケータイやスマホに特化したルールを作る必要性を感じない